

# 「建築協定運営委員会活動に関するアンケート」結果

平成24年の再発足以来、5年の月日が流れました。協定内でのいくつかの問題点もご協力、ご賛同いただくことですべて解決することができました。これらの問題点が解決され、総会への出席者が減少してきたことを受け、昨年度には、建築協定の情報発信の手段として森戸原建築協定のホームページを作成いたしました。市内に177ある建築協定地区のホームページ作成の先駆けとなり、昨年度は市のホームページも作成されたことによって横浜市全体とのリンクも可能となりました。

今回のアンケートでは、本地区のホームページ活用状況と運営委員会への参加予定の2点に絞り実施しました。会員の皆様へのよりよい情報提供の手段を検討することで多くの情報共有を図り、運営委員会としての活動が円滑に今後につながっていきけるよう努めていきたいと思っています。

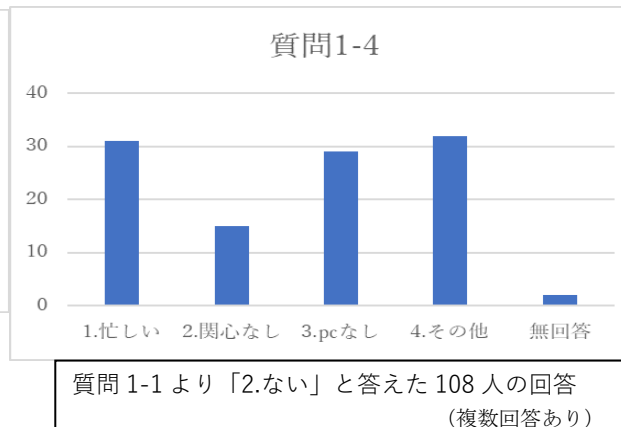
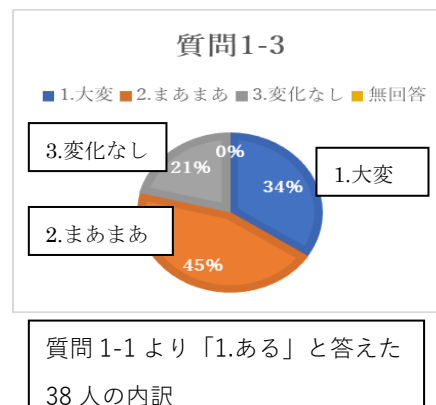
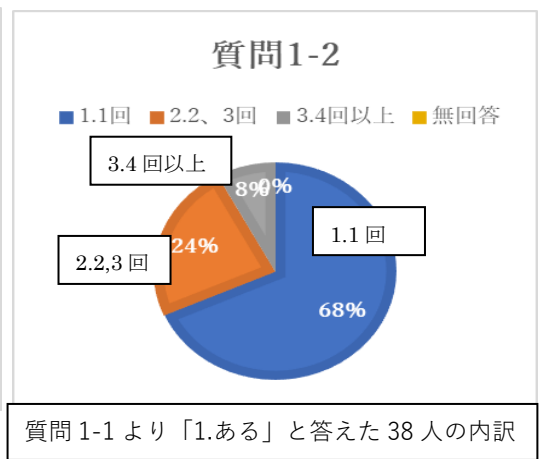
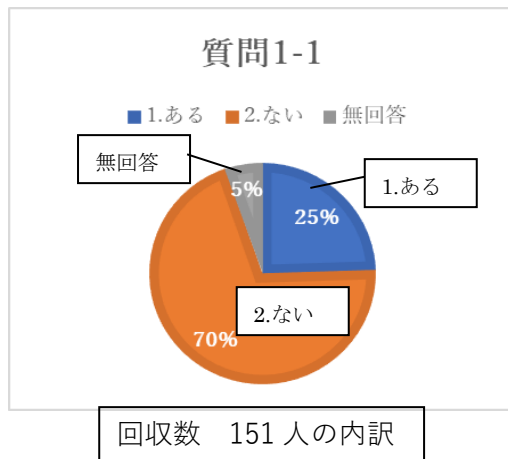
アンケートの回収状況は、地権者201件のうち、運営委員9件、住所不明2件、転居3名の15名を除いた186件を調査対象とし、151件が回収され、回収率は81.2%となりました。

皆様のご協力を心より感謝いたします。ありがとうございました。

## 1. ホームページの活用状況について

- 質問 1-1 これまでに運営委員会の HP を閲覧したことがありますか (1. ある 2. ない)
- 質問 1-2 質問 1-1 で「1. ある」と答えた方に伺います。今までに何回閲覧されましたか？
- 質問 1-3 質問 1-1 で「1. ある」と答えた方に伺います。閲覧前に比べて運営委員会の活動内容についての理解が深まりましたか？ (1.大変深まった 2.まあまあ深まった 3.変化なし 4.その他)
- 質問 1-4 質問 1-1 で「2. ない」と答えた方に伺います。何故ですか？

		件数	%	
1	1	1.ある	38	25
		2.ない	108	70
		無回答	5	5
	2	1.1回	26	68
		2.2、3回	9	24
		3.4回以上	3	8
		無回答	0	0
	3	1.大変	13	34
		2.まあまあ	17	45
		3.変化なし	8	21
		無回答	0	0
	4	1.忙しい	31	
2.関心なし		15		
3.pcなし		29		
4.その他		32		



HP を閲覧が 151 人中 38 人で 25%でしたが、「パソコンなし」が 29 人あるという現状がわかりました。

ホームページを閲覧して、運営委員会の活動内容についての理解が深まったかどうかについては、20%の人が「全く変化なし」という結果でしたが、その中には「協定については既知であるため変化なし」というかたも含まれていると思われます。地権者の変更や新規地権者が増加している中で、建築協定について理解している方が多くいらっしゃることは心強い限りです。

HP を閲覧したことがない理由としては、「忙しい」「関心がない」の他に「日々の生活に追われ後回しになっていた」「忘れていた」などの自由回答があり、それぞれの生活の中では建築協定運営委員会活動そのものへの関心の度合いが相対的に低いようにも思われますが、それは運営委員会活動の成果の一面でもあるのではないのでしょうか。「現在問題がないから」「なくても支障がないから」という回答からもわかるように、現在の森戸原住宅地区建築協定内では、問題なく平穏に生活できていることは大変喜ばしいことであり、会員の皆様のご協力のたまものだと思っております。

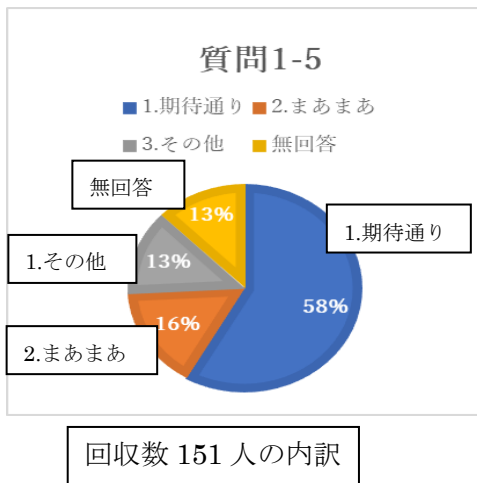
また、閲覧したことがない理由として「ホームページの存在を知らなかった」という人が 19 名ありましたが、今回のアンケートによってより多くの方にホームページの存在を知っていただく機会となったことは確かです。会員の皆様が、建築協定について知りたいと思われたとき、「ホームページを見たらわかりやすかった」と言っていたようなホームページになるよう考えていきたいと思えます。

## 2. 運営委員会の活動内容について

質問 1-5 運営委員会の活動内容についてどう思いますか？

(1. 期待通りの活動をしている 2. まあまあ活動をしている 3. その他)

質問 1-6 運営委員の改善すべき点があれば、ご意見をお聞かせください。



質問 1-6 自由回答 (2 件)

- ・詳しくわからない
- ・隣接する地区の建築協定の情報を HP に載せてほしい

運営委員会の活動内容について、約 7 割の会員の方に「期待通り」「まあまあ」の回答をいただきました。甘口な評価であることは承知しているもののうれしく思います。

しかし、その他 13%の自由回答では、20 人中 17 人が「よくわからない」「把握していない」という回答であり、転入者を含め、建築協定そのものあるいは運営委員会の活動内容を把握できていない方が少なくとも全体の 1 割はいるということがわかります。

平成 23 年に森戸原住宅地区建築協定が再発足して以来、本地区には 10 軒以上の新規転入者がありました。昭和 48 年の土地区画整備事業によって締結された本地区の建築協定ですが、今後世代交代が進むことによって建

築協定について知らない人が増えてくる可能性もあります。今回の回答結果を受け、新規地権者や希望者を対象に説明会等を開くことも計画し、現在の建築協定について本住宅地区の会員の皆様全員に関心を持っていただけるよう働きかけていきたいと思っております。

### 3. 運営委員会活動への参加について

質問 2-1 あなた様としては運営委員会の活動への参加についてどうお考えですか？

- ( 1. 積極的に参加してみたい 2. 乞われれば参加してもよい  
3. 次回は参加できないが、将来は参加してもよい 4. 運営委員にゲスト参加してもよい  
5. 参加は現在も将来も無理)

質問 2-2 質問 2-1 で「3. 次回は参加できないが、将来は参加してもよい」と答えられた方に伺います。将来とは何時頃かお答えください

質問 2-3 質問 2-1 で「5. 参加は現在も将来も無理」と答えられた方はその理由をご説明ください。

2	1	1.積極的参加	0
		2.乞われれば	2
		3.将来	29
		4.ゲスト	8
		5.無理	104
		無回答	9
		2	数年後
	1~3 年後	4	
	4~8 年後	6	
	9~12 年後	6	
	13~20 年後	6	
	退職後	3	
	未定	7	

質問 2-3 参加無理な理由 (複数回答あり、 延べ81項目)	仕事が多忙なため	18
	加齢のため	15
	体調不良	8
	持病のため	7
	時間の捻出が難しい	6
	高齢者の介護のため	4
	育児のため	4
	家族構成を含め、家事が多忙	4
	ボランティア活動で多忙	3
	活動内容を理解していない、関心がない	2
	土日仕事のため時間の余裕がない	2
	転出予定のため	2
	体力不足	2
	協定に良いイメージがない	1
	運営委員の経験があるため、他の人にもやってもらいたい	1
	能力不足	1
	一人暮らしのため	1
緑の保全是望むが、そのための対外活動は遠慮したい	1	
関与したくない	1	

質問 2 では、来年度の新役員を選定を控え、運営委員会への参加の意思を聞いてみました。結果は上のとおりです。「5. 参加は将来も無理」と答えた方は回収したうちの約 70%にあたる 104 件ですが、その理由の内訳としては、時間的な制限があるものが 41 件、また、身体的な理由によるものが 32 件となっております。住宅地区全体の高齢化が進んでいることと、運営委員会の活動が負担であると感じられる方が多いことがうかがえます。

また、今回は「ゲスト参加」という項目を挙げてみました。「運営委員の活動に参加してみてもいいと考えながらも安易に委員を引き受けられない」という方もいらっしゃるのではないのでしょうか。ゲスト参加は、その言

葉の印象のとおり、運営委員の活動にゲストとして参加していただき、活動の見学や活動への一部参加を内容としたものです。今回は初回ながら、この「ゲスト参加」を8件の方が選択され、そのうち3件の方が新規転入者の方々でした。森戸原住宅地区には、老齢の方から若い方までの幅広い世代の方々が生活しています。住みよい住環境を守るために、会員全員で協力をし合い、誰もができることをやっていくことを目指します。その一つの形である「ゲスト参加」については、参加者ができる範囲のことを平成30年度から具体的に決めていきたいと思っています。

次に、「関心がない」「関与したくない」「協定に良いイメージがない」等の意見に関しては、本アンケートを書いていた方の中に5件ありました。これと同様な意見は回収されなかった約20%の会員の中にも決して少なくないと推察されます。

実際、建築協定そのもののわかりにくさに加え、建築協定が再発足したのは5年前であり、運営委員の活動内容も2か月に1度の定例会や新築申請の審査を行う臨時運営委員会、年1回の総会など活動回数が比較的少なく、会員の皆様と接触する機会が少ないことも認知度の低さにつながっていることでしょう。

しかし、建築協定の運営委員会の活動が活発化することが本来の意義ではないと思っています。活動が活発化するときは、住環境に問題がある時でもあるからです。運営委員会は、その存在が協定違反の抑止力となると同時に、住環境を守るための手続きを現行の建築協定に沿って順調に進めていくことを主たる活動内容とし、近い将来、変わりゆく時代に見合った新たな協定内容を検討すべき時が訪れた時、住民がよりよい建築協定のありかたを十二分に検討していけることを私たちは望んでおります。そのためにもできる限りすべての会員の方に関心を持っていただき、未来へとつなげていきたいと思えます。

質問3 何でも結構ですので運営委員会に対してご意見、ご希望が御座いましたらお書きください。

3	ご意見・ご希望	運営委員の任期を交代制(輪番制)にしたらどうか
		HPは情報として充実しており、何度か見ている。「なぜ協定が存在するのか」を前提として出ているともっとわかりやすく、入り込みやすいのではないかと。もっと理解や認知のすそ野が広がることを期待している
		活動のお陰で、静かできれいな環境で生活できていることを感謝している
		地域の活性化、健全化よろしくお祈いします
		お手伝いできませんがよろしくお祈いします
		公園、緑地など自然環境に恵まれた平穏な住宅地区を守るため今後ともよろしくお祈いします

最後に、質問3について回答いただいたものは上記のとおりです。  
 温かいご支援に感謝するとともに、今後ともどうぞよろしくお祈いいたします。

森戸原建築協定運営委員会作成  
<http://moridogaharajkk.jimdo.co>

ご協力ありがとうございました。